

令和元年9月25日
鹿児島県交通渋滞対策協議会

渋滞緩和を目的としたパーク&ライド社会実験を実施します

鹿児島県交通渋滞対策協議会では、国道225号及び産業道路の渋滞緩和を図る試みとして、鹿児島市中心部に流入する自動車を公共交通や自転車に転換させるパーク&ライドを実施いたします。

1. 実験期間：令和元年11月1日（金）～令和2年1月31日（金）
2. 実験内容：鹿児島南部方面から鹿児島市中心部に自動車通勤する人を対象に、車を一旦オプシアミスミに駐車後、オプシア前バス停、南港バス停、宇宿一丁目電停、JR宇宿駅から、公共交通機関や自転車等に転換させることで、鹿児島市中心部へ向かう交通量を抑制します。
3. 駐車場位置：オプシアミスミ駐車場（鹿児島市宇宿2丁目3-5）
4. 参加方法：応募用Webサイトをご確認ください。
<https://www.kagoshima-pr.com/>
5. 募集開始：令和元年10月1日から受け付けます。
6. 募集人数：50名（定員になりしだい締め切らせていただきます。）

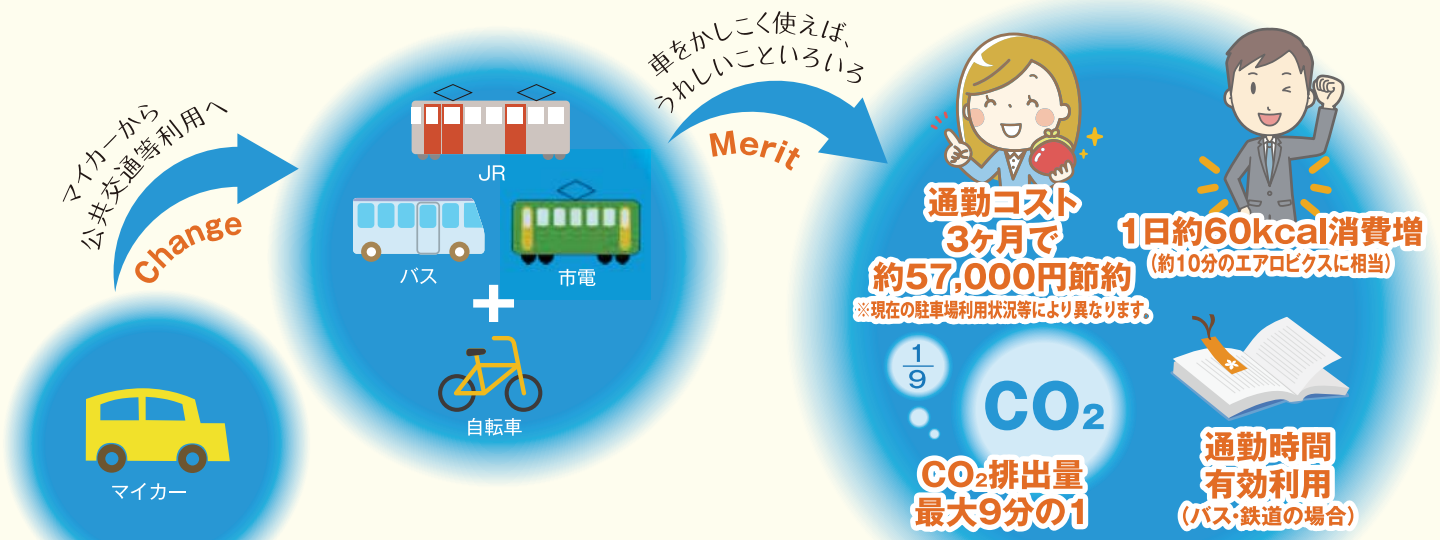
鹿児島県交通渋滞対策協議会

（事務局）国土交通省 九州地方整備局 鹿児島国道事務所 計画課
大隅河川国道事務所 調査第三課
鹿児島県 土木部 道路建設課

（問い合わせ先）鹿児島国道事務所 技術副所長 寺尾 幸太郎
計画課長 松尾 和敏

TEL) 099-216-3111（代表）

移動手段をマイカーから公共交通等利用に変えて、
渋滞のない鹿児島をめざす社会実験に参加しませんか？



公共交通等をかしく使って、
街に、あなたに、スマイルを。

社会実験は、パークアンドライド方式で実施

P&R(パークアンドライド)とは

出発地から自動車を利用し、途中で電車やバスなどに乗り換えて、目的地まで移動する方式。市街地等の交通混雑を緩和するために行われる。

ポイント

マイカー移動する場合に、
車を駅やバス停等の近くのパーキングに駐車して公共交通等を利用することで、
マイカー集中による渋滞を緩和するための試みです。
※駐車場は、オプションミスミ駐車場を利用

マイカー通勤の場合



パークアンドライドによる通勤の場合



社会実験に参加していただけるモニターを募集します

※その他詳細は、
応募用webサイトをご確認ください。

以下の検索ワードまたはQRコードからアクセスしてください

鹿児島パークアンドライド社会実験

検索



取組主体 鹿児島県交通渋滞対策協議会

お問合せ先 日本工営株式会社 (調査会社): 藤井、辻
TEL.092-475-7569
(受付時間: 平日10時~17時)

事務局 国土交通省鹿児島国道事務所 計画課調査係
窓口 TEL.099-216-3854
(受付時間: 平日10時~17時)



※今回の社会実験は、オプションミスミ様に駐車場利用許可をいただいております。

鹿児島市中心部へ移動する自動車の集中で、慢性的な渋滞が発生している国道225号及び産業道路の渋滞緩和を図るための対策の有効性を見極めるための取り組みを試験的に実施します。

PARK & RIDE

社会実験のあらまし

社会実験とは

国や地方公共団体などが、新たな制度や技術などの施策を導入する際、場所と期間を限定して試行し、有効性を検証、または問題を把握して、その施策を本格導入できるかを判断するために行うもの。

実験目的 鹿児島市中心部へ向かう交通量の抑制による交通渋滞の緩和

実験期間 2019年11月1日(金)～2020年1月31日(金)

実施内容 鹿児島南部方面から鹿児島市中心部に自動車通勤する方を対象に、車を一旦オプシアミスマに駐車後、オプシア前バス停(徒歩1分)、南港バス停(徒歩5分)、宇宿一丁目電停(徒歩10分)、JR宇宿駅(徒歩15分)等から、公共交通機関等に転換させることで、鹿児島市中心部へ向かう交通量を抑制します。

参加条件 オプシアミスマの商品券1万円分を購入(実質駐車場代無料 ※商品券有効期限2020年3月末)
※土日祝日は駐車できません。
 ※その他詳細は、応募用webサイトをご確認ください。

募集人員 50名(定員になり次第締切)



マイカー通勤の方がオプシアミスマに駐車して、後は公共交通等を利用

社会実験協力モニターになり、マイカー通勤から公共交通利用の通勤にすると、

こんなうれしいことが!

通勤コストが 3か月で約57,000円節約に!

【例えば、通勤コストの算出条件を以下に設定した場合】

- ・月極駐車場代(市内中心部) 23,000円/月^{※1}
- ・燃料代(オプシアミスマ⇄市内中心部) 2,000円/月^{※2}
- ・定期券代(バス・市電) 6,000円/月

① **マイカー通勤の場合** 駐車場代 23,000円/月 + 燃料代 約2,000円/月 = **約25,000円/月**

② **公共交通利用の場合** 駐車場代 0円/月 + 定期券代 約6,000円/月 = **約6,000円/月**

毎月の通勤コストの節約額 ① - ② = **約19,000円/月** (バス利用の場合)

※1 駐車場代は、「駐オク」で情報公開している月極駐車場料金の平均
 ※2 200km (オプシアミスマ⇄天文館を20日間走行した距離)÷13km/L(燃費)×140円/L(燃料単価)=2,153円
 ※3 オプシアミスマで買い物できるため、実質無料

カロリー消費増で健康増進へ

【例えば、消費カロリーの算出条件を以下に設定した場合】

- ・マイカー通勤:歩行距離は往復200m 消費カロリー10kcal
- ・公共交通通勤:歩行距離は往復1,400m^{※1} 消費カロリー72kcal

★**カロリー消費量:72kcal - 10kcal = 62kcalで約60kcal^{※2}**

※1 オプシアミスマ～宇宿一丁目(市電)は700mに設定
 ※2 約60kcalはエアロビクスを約10分行った時のカロリー消費と同じ。

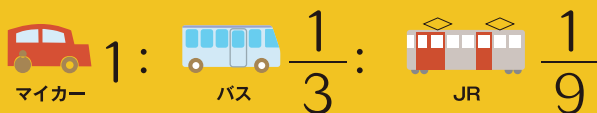


CO₂削減で 地球温暖化抑制へ

一人当たりのCO₂排出量を比較した場合、マイカーに対してバスは1/3、電車は1/9です。公共交通に乗り換えることでCO₂排出量を削減でき、地球温暖化防止にもつながります。

※CO₂排出量比較データは、交通エコロジー・モビリティ財団(2009年度版運輸・交通と環境)に基づき作成

一人を1km運ぶ場合に排出するCO₂



通勤時間を 有効に活用 (バス・鉄道の場合)

クルマを運転しないので、例えば南港⇄天文館をバスで移動(往復40分)の時間を有効活用することで、読書や休息等、自由な時間を得ることが出来ます。

